

平成20年10月の火災・救急・救助ニュース

火 災

1 火災概況

▲は減を示す

区 分	本 10	年 月	前 10	年 月	本 累	年 計A	前 累	年 同期 計B	増 減 A - B
出火件数合計(件)		11		9		107		140	▲33
建物火災		6		5		51		59	▲8
林野火災		0		1		5		20	▲15
車両火災		1		2		12		13	▲1
船舶火災		0		0		0		0	0
その他の火災		4		1		39		48	▲9
死者(人)		1		1		6		5	1
負傷者(人)		0		1		10		19	▲9

2 出火原因

▲は減を示す

区 分	本 10	年 月	本 累計A	前 年同期 累計B	増 減 A - B	区 分	本 10	年 月	本 累計A	前 年同期 累計B	増 減 A - B
たばこ	0		7	13	▲6	配線器具	0		1	4	▲3
こんろ	0		8	9	▲1	火あそび	0		1	10	▲9
かまど	0		0	0	0	マッチ・ライター	0		0	1	▲1
風呂かまど	0		1	0	1	たき火	0		16	18	▲2
炉	0		0	0	0	溶接機・切断機	0		2	1	1
焼却炉	0		0	3	▲3	灯 火	0		0	0	0
ストーブ	0		5	6	▲1	衝突の火花	0		0	0	0
こたつ	0		0	0	0	取 灰	0		0	0	0
ポイラー	0		0	0	0	火 入 れ	0		1	8	▲7
煙道・煙突	0		0	0	0	放 火	0		9	4	5
排気管	0		1	1	0	放火の疑い	0		13	24	▲11
電気機器	0		2	4	▲2	そ の 他	0		11	20	▲9
電気装置	0		3	0	3	不明・調査中	11		26	12	14
電灯・電話等の配線	0		0	2	▲2	合 計	11		107	140	▲33
内燃機関	0		0	0	0						

【暖房器具の取扱いはくれぐれもご注意を】

10月は火災が11件発生し、うち建物火災が6件(住宅火災3件)発生しました。住宅火災では3件全てが全焼し、中でも一人暮らしのお年寄り1名の尊い命が失われました。なお、10月中に発生した火災原因は現在調査中です。

これからの季節、空気が非常に乾燥しやすく、火災が発生しやすい気象条件となります。

また、ひと雨ごとに寒さも増していくこの時期、暖房器具などの取扱いには十分注意して下さい。

救 急

1 救急概況

▲は減を示す

区 分	本 年 10 月	前 年 10 月	本 年 累 計 A	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A - B
出 動 件 数	846	917	9,361	9,343	18
搬 送 件 数	806	870	8,740	8,718	22
不 搬 送 件 数	40	47	621	625	▲4
搬 送 人 員	822	889	8,931	8,972	▲41

2 事故種別出動件数

▲は減を示す

区 分	本 年 10 月	本 年 累 計 A	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A - B	区 分	本 年 10 月	本 年 累 計 A	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A - B
火 災	1	18	20	▲2	一 般 負 傷	131	1,358	1,279	79
自然災害	0	0	0	0	加 害	7	59	56	3
水難事故	0	11	10	1	自 損 行 為	10	114	118	▲4
交通事故	106	1,120	1,177	▲57	急 病	480	5,752	5,756	▲4
労働災害	12	90	102	▲12	そ の 他	91	782	764	18
運動競技	8	57	61	▲4	合 計	846	9,361	9,343	18

救 助

1 救助概況

▲は減を示す

区 分	本 年 10 月	前 年 10 月	本 年 累 計 A	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A - B
出 動 件 数	7	11	110	102	8
活 動 件 数	6	10	70	64	6
救 助 人 員	6	15	82	89	▲7

2 事故種別出動件数

▲は減を示す

区 分	本 年 10 月	本 年 累 計 A	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A - B	区 分	本 年 10 月	本 年 累 計 A	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A - B
火 災	2	9	22	▲13	建物等による事故	0	7	8	▲1
交通事故	5	58	61	▲3	ガス及び酸欠事故	0	1	0	1
水難事故	0	9	8	1	破 裂 事 故	0	0	0	0
風水害等自然事故	0	0	0	0	その他の事故	0	24	3	21
機械による事故	0	2	0	2	合 計	7	110	102	8

【救命講習会に参加しましょう】

秋季いよいよ深く、朝夕めっきりと冷え込む時期となり、温度差の激しい夜中にトイレなどで脳疾患や心疾患で倒れるケースもあります。

大切な命を守るために消防本部では、救命講習を推進しています。

みなさんも「いざ」というときのために救命講習会に参加し、心肺蘇生などを身に付けて下さい。

毎月行っている講習（いずれも午後1時～午後4時）

奇数月の第2日曜日 中消防署（226-2580） 第4日曜日 白山消防署（262-1044）

偶数月の第2日曜日 久居消防署（254-1111） 第4日曜日 北消防署（232-3092）

上級救命講習会

と き：平成20年12月7日（日曜日）午前8時30分～午後5時

ところ：久居消防署（久居明神町） 募集人員：30名（先着順）

内 容：人工呼吸・胸骨圧迫（心臓マッサージ）・AED・止血法・傷病者管理法など

申込期日：11月25日～12月3日まで 受 付：消防本部消防救急課（254-1601）